

ちくほうたんでんいせき 筑豊炭田遺跡

所在地/直方市・飯塚市・田川市など
指定/国史跡・国登録有形文化財



現在の直方市内にあった新入炭鉱
(九州歴史資料館提供)



炭鉱の持ち主が集まった筑豊石炭鉱業組合
直方会議所、今は直方市石炭記念館に
(九州歴史資料館提供)

現在、田川市には地下へ行くエレベーターを支えたやぐらや、煙突などの炭鉱施設が残されています。飯塚市には、日本で初めて排水ポンプを使った炭鉱の遺跡があります。直方市には炭鉱の持ち主たちが集まる会議場が、博物館として保存されています。

※1 炭田：地面の下に石炭がある地域。

※2 閉山：石炭を掘ることをやめて、炭鉱を閉鎖すること。

【もっとくわしく調べたい】

○直方市石炭記念館 福岡県直方市直方 692-4 TEL 0949-25-2243

○田川市石炭・歴史博物館 福岡県田川市伊田 2734-1 TEL 0947-44-5745

○宮若市石炭博物館 宮若市上大隈 573 TEL 0949-32-0404

○飯塚市歴史博物館 福岡県飯塚市柏の森 959 番地の1 TEL 0948-25-2930